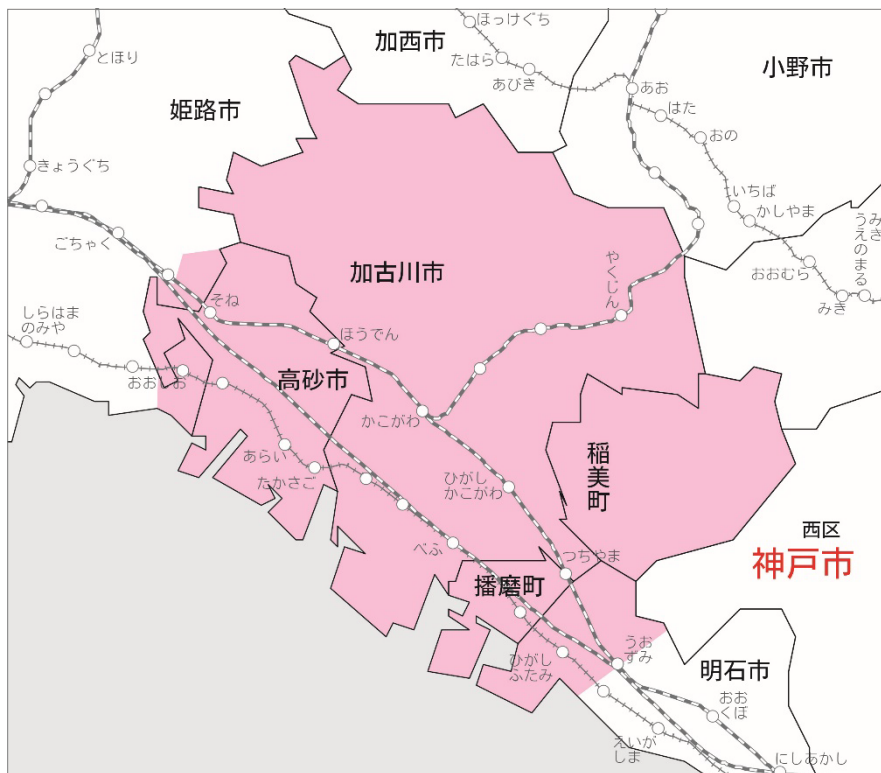


折込7万部

加古川市・高砂市・加古郡・一部姫路市東部・明石市西部の5大紙
(神戸・読売・朝日・毎日・産経) に折込んでいます。

* 赤色(濃い)エリアは5大紙に折込まれます。



■ エリアの特徴

市内を一級河川加古川が貫流しており、JR西日本の山陽本線（JR神戸線）と加古川線、そして山陽電鉄の本線が通っている。マンションが林立し、重化学工業地帯や大型量販店の激戦区となっている南部と、農村風景が残るのどかな雰囲気北部とで全く違う景観が楽しめる二面性のある都市。隣接する高砂市とはつながりが深く、一本の都市圏を構成している。また、交通の便がよく、神戸市、姫路市のベッドタウンとして発展してきた地域であり、今後も活性化が期待できる。（加古川市・高砂市・加古郡総人口約41万人）